

第28回奈良市子ども・子育て会議 会議録			
開催日時	令和3年3月29日（月）午前10時から正午まで		
開催場所	奈良市役所 北棟2階 第16会議室 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、外部委員はオンラインにより会議に参加		
出席者	委員	大方会長、浜田副会長、石井委員、岡田委員、金野委員、亀本委員、國原委員、栗本委員、谷井委員、田畑委員、東委員、山下委員 <b>【計12人出席】</b>	
	事務局	<b>【子ども未来部】</b> 鈴木子ども未来部長、櫻井子ども未来部理事、野儀子ども未来部参事、玉置子ども政策課長、田村保育総務課長、米田保育所・幼稚園課長、池田子ども育成課長、東浦子育て相談課課長 <b>【保健所】</b> 藤岡母子保健課長 <b>【教育委員会事務局】</b> 小林教育政策課長 細川地域教育課長 伊藤学校教育課長	
開催形態	公開（傍聴人：0名）	担当課	子ども未来部子ども政策課
議題 又は 案件	1 報告事項 （1）令和2年度奈良市子ども会議について （2）令和元年度奈良市子どもにやさしいまちづくりプランの進捗状況について （3）奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）の次期計画策定について 2 審議事項 （1）令和3年度奈良市教育・保育の提供体制について （2）奈良市幼保再編基本計画及び実施計画の計画期間について		
決定又は取り纏め事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度奈良市子ども会議については、報告書及び子どもたちの意見書を提示し確認いただいた。</li> <li>・令和元年度奈良市子どもにやさしいまちづくりプランの進捗状況については、委員の意見に対する対応状況を取りまとめ資料を提示し、確認いただいた。</li> <li>・奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）の次期計画策定については、ご確認の上、意見をいただいた。</li> <li>・令和3年度奈良市教育・保育の提供体制については意見を付して承認された。</li> </ul>		

	<p>・奈良市幼保再編基本計画及び実施計画の計画期間については原案通り承認された。</p>
<p><b>議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等</b></p>	
<p>1 報告事項</p> <p>(1) 「令和2年度奈良市子ども会議」について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より、「令和2年度奈良市子ども会議」について説明を行った。</li> <li>・委員より、新型コロナの影響がある中でも、中止にせずオンラインで開催できたことは、行政のノウハウの引継ぎも含め自治体の取組への子ども参加に非常に良い影響を与えていると思う。</li> </ul> <p>(2) 「令和元年度奈良市子どもにやさしいまちづくりプランの進捗状況」について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より、「令和元年度奈良市子どもにやさしいまちづくりプランの進捗状況」について、説明を行った。</li> <li>・委員より、事業No. 2 「教育・保育施設及び地域型保育事業の整備」について、隠れ待機児童の問題に関しても、どう減少した等の評価を行わなければ、本来の意味での子育て支援に繋がらないと思う。また、担当課の対応として、充足率の底上げや民間活力の積極的活用を挙げているが、新型コロナ感染予防として三密を避けるためには、逆に充足率を引き下げ、定員内に収める政策誘導をしていくべきだと思うし、基準ギリギリの人員配置を行うなどの問題がある中で、単に民間活力だけに依拠することがないよう今後の施策について検討してほしい。</li> <li>・委員より、資料3-5の事業No. 31、32 「食品提供による子育て世帯支援」について、地域内には、支援の対象外ではあるが支援を必要としている子どもたちがいるため、就学援助等一律の基準で対象を絞るのではなく、柔軟に枠組みを対応させてほしい。</li> </ul> <p>(3) 「奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）の次期計画策定」について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より、「奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）の次期計画策定」について説明を行った。</li> <li>・委員より、資料4-2 「奈良市子どもの豊かな未来応援プラン」 5ページについて、施策の柱1 「教育支援の充実」であればボランティアによる無料塾を、施策の柱2 「生活支援の充実」であれば子ども食堂を運営しているが、これらが長続きしていくためには財政的な問題がネックとなる。自治体としてぜひ助成いただきたい。</li> </ul>	

- ・委員より、貧困状況の実態を正確に掌握してほしい。生活保護世帯等も一つの基準にはなるが、生活保護といっても実際にはいろいろな世帯があるので、市として貧困家庭をしっかりと調べてほしい。
- ・委員より、コロナ禍の影響で見えにくい貧困家庭が増えているのではないかと思う。貧困からの経済不安が虐待につながっていくと思うので、例えば、0～2歳のお子さんがいらっしゃるどこにも所属されていない若い子育て家庭への支援も視野に入れていただきたい。
- ・委員より、地域で支援事業を行っている、同じ経済状態であっても支援が必要であったり、必要でなかったりする場合があるので、地域独自の裁量で事業を行える仕組みがほしい。
- ・委員より、子どもの貧困の中には、生活保護世帯でなくとも、ネグレクトに近いかたちで、子どもへの経済的・教育的・生活的支援にお金が回っていないケースもあると思う。そういった子どもたちを把握することが大事だと思う。

## 2 審議事項

### (1) 「令和3年度奈良市教育・保育の提供体制」について

- ・事務局より、「令和3年度奈良市教育・保育の提供体制」について説明を行った。
- ・委員より、年度の後半になると定員がいっぱいで、一時預かりをしてもらえない状況がある。特に1～3月に転勤されてきた方などは、知り合いもおらず本当に必要としているにも関わらず、一時預かりに入ることができないことがあるので、一時預かり事業の拡充をしてほしいと思う。
- ・委員より、保育士の確保だけでなく、中高生に向けて保育士の魅力を伝えていく事業を行うことで、養成校入学を促し、年度途中や年度末に一時預かりに入りにくいといった課題の解消に向けて取り組みたいと思う。
- ・委員より、縦割りの組織にとらわれず、情報を共有し伝達できるようにする必要があると思う。一時預かりの情報に関しても、民間と公立で情報共有できていれば、一時預かりに入れにくいといった事例も解決できるのではないかと。

### (2) 「奈良市幼保再編基本計画及び実施計画の計画期間」について

- ・事務局より、「奈良市幼保再編基本計画及び実施計画の計画期間」について説明した。
- ・委員より、地元の合意や保育現場の実態、環境の変化に対する子どもたちの気持

ちの問題などを踏まえて、ゆっくりと丁寧に進めていただきたい。

資 料

- 【資料1】 奈良市子ども・子育て会議委員名簿
- 【資料2-1】 令和2年度奈良市子ども会議報告書
- 【資料2-2】 令和2年度奈良市子ども会議意見書
- 【資料2-3】 ユニセフ日本型 CFC モデル検証作業参加報告
- 【資料3-1】 奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン令和元年度進捗状況一覧
- 【資料3-2】 奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン令和元年度進捗状況（抜粋）
- 【資料3-3】 奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン事業評価シート
- 【資料3-4】 令和2年度補正予算により追加実施した子ども・子育て関連の主な事業
- 【資料3-5】 令和2年度補正予算により追加実施した子ども・子育て関連の主な事業（抜粋）
- 【資料4-1】 第2期奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）策定に向けて
- 【資料4-2】 奈良市子どもの豊かな未来応援プラン概要版
- 【資料5】 令和3年度の奈良市の教育・保育の提供体制について（案）
- 【資料6】 奈良市幼保再編基本計画及び実施計画の計画期間について